

ダイバーシティ通信

～「ダイバーシティ通信」創刊によせて～

学長からメッセージ

室蘭工業大学が「文部科学省科学技術人材育成費補助事業女性研究者研究活動支援事業（一般型）」に採択されて約1年が経過し、この間に本学ではさまざまな改革を進めてまいりました。平成26年7月からは、「子の看護休暇」「介護休暇」を常勤職員だけではなく非常勤職員も有給とするなど、大学全体でライフイベント期（育児・介護等）にある教職員の活躍を応援する体制を強化しつつあります。男女共同参画推進室ニュースレターの創刊にあたり、本学における多様性のさらなる推進への願いを込めてそのタイトルを「ダイバーシティ通信」としました。題字は室蘭で活躍する著名な書家の駒澤静秀氏（第45回記念国際現代書道展で最高賞となる文部科学大臣賞受賞）に揮毫していただきました。この場を借りて深く御礼申し上げます。



国立大学法人 室蘭工業大学 学長 佐藤 一彦

担当理事からメッセージ

本学は、男女共同参画を推進し多様化を図ることによって教育・研究の活性化につながることをとの思いから、平成22年に設置の男女共同参画推進室に、昨年度の文科省支援事業によって開設した「女性研究者支援ユニット」が中心となり、さまざまな取組を意欲的に進めています。女性のための環境整備の一環として学生会館をはじめ学内の3箇所にベビーシート（オムツ替え台）やベビーキープを設置し、6月には室蘭市の赤ちゃんの駅にも登録されました。本学は子育て中の女性でも安心して勉学や就業に取り組めるキャンパスへとその姿を変えつつあります。11月21日には日本IBMの下野雅承氏を迎えて「グローバル経営とダイバーシティ推進」と題する講演会を予定しています。教職員の積極的な参加を期待します。



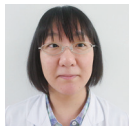
副学長・理事 伊藤 秀範

～男女共同参画推進室の紹介～

室長：木幡 行宏 [くらし環境系領域・教授]
 室員：太田 香 [しくみ情報系領域・助教]
 岸本 嘉彦 [くらし環境系領域・助教]
 貞許 礼子 [くらし環境系領域・特任教授]
 (女性研究者支援ユニットコーディネーター)
 塩崎 泰子 [学生室ユニットマネージャー]
 関 千草 [くらし環境系領域・助教]
 永井 真也 [ひと文科系領域・准教授]
 成田 幸仁 [もの創造系領域・助教]
 古屋 温美 [くらし環境系領域・准教授]
 堀切 香菜 [財務グループ総務ユニットスタッフ]
 乙川 裕美 [女性研究者支援ユニット特定専門職員]
 木村 友也 [総務グループ職員ユニットスタッフ]

昨年度から引き続いて室員の2名からコメント：

(関) これまでの男女共同参画推進室の活動に加えて、貞許先生を中心とした女性研究者支援ユニットの設置により、制度や設備の改善が進み始めました。女性研究者は少ない本学ですが、女性も男性も働きやすい、学生ものびのびと過ごせる環境づくりに、私もお手伝いできるよう頑張りますので、皆様ご協力をお願いいたします。



(成田) 男女共同参画推進室員を拝命した当初は何も分からず当惑しておりましたが、現在では、少子高齢化を迎えんとする我が国に必要な取り組みだと思っています。本学は地方都市の工科大単科大学であり、状況には厳しいものがあります。しかし、本学での試みが成功すれば良いモデルケースになり得るとの思いで日々努力しています。



推進室では以下のことを行っています。

- ① 教職員・学生の妊娠・育児・介護などのライフイベントにおける支援体制の整備
 - ① ライフイベント期の研究者への研究支援員配置
 - ② ベビーシッター・シルバーシッター経費の助成、緊急時のタクシー経費の助成
 - ③ 自家用車通勤の学内駐車場使用許可手続きの案内等
 - ④ 相談受付 (A331室で随時受付)
- ② 男女共同参画を進めやすい環境づくり
 - ① 学内施設の充実 (おむつ替えシート・ベビーキープの設置等) (現在の設置場所は、学生会館1階多目的トイレ、教育・研究1号館A331室近くの多目的トイレ、教育・研究2号館Q棟1階多目的トイレの3箇所です。パパと一緒に使えます。)
 - ② 近隣地域との連携 (地域に向けた広報、室蘭市「赤ちゃんの駅」への登録等)
 - ③ 大学関係者への情報提供 (A331室における、妊娠・出産・育児・介護と仕事の両立に参考となる図書の閲覧・貸出)
 - ④ 学生向けセミナーおよび教職員向けセミナーの開催
 - ⑤ ウェブやニュースレターによる情報発信



女性研究者支援ユニット(UFR)A331室では、参考となる図書の閲覧・貸出のほか、相談も随時受け付けています。妊娠中など体調不良の時に休憩していただけるようソファなども用意しました。

UFRで閲覧・貸出可能な本の一部を紹介します

皆様ぜひご利用ください。

アカデミック・スキルズ ～大学生のための知的技法入門～ (佐藤望
ほか) 慶応義塾大学出版会

2人が「最高のチーム」になる ～ワーキングカップルの人生戦略～
(小室淑恵ほか) 英治出版

これからも働き続けるあなたへ ～働く女性の不安をやわらげる42の
処方箋～ (太田彩子) 大和書房

LEAN IN ～女性、仕事、リーダーへの意欲～ (シェリル・サンドバー
グ) 日本経済新聞出版社

シアーズ博士夫妻のマトニティブック (ウィリアム・シアーズほか)
主婦の友社

The Baby Book (William Sears ほか) Thorsons

続 子どもへのまなざし (佐々木正美) 福音館書店

子育てハッピーアドバイス ～大好き!が伝わるほめ方・叱り方～
(明橋大二) 1万年堂出版

子ども虐待という第四の発達障害 (杉山登志郎) 学研教育出版

デートDVと恋愛 (伊田広行) 大月書店

力を抜いて生きる (有馬頼底) 講談社

運命を創る (安岡正篤) プレジデント社

パイロットが空から学んだ運と縁の法則 (坂井優基) インデックス・
コミュニケーションズ

平静の心 ～オスラー博士講演集～ (日野原重明ほか) 医学書院

アスペルガー症候群就労支援編 (佐々木正美ほか) 講談社

アスペルガーの男性が女性について知っておきたいこと (マクシー
ン・アストン) 東京書籍

アスペルガーの女性がパートナーに知ってほしい22の心得 (ルディ・
シモン) スペクトラム出版社

可愛いベイビー (五十嵐貴久) 実業之日本社

開催しました：

キャリア形成のためのランチセミナー第1回

「大学院で身につけたことは仕事と子育てにどう生かされているか？」

6月4日(水) 12:00-12:45 A317室 (学生・院生対象)

講師：長堀 紀子 氏



ランチセミナー第1回 当日の様子 (木幡室長のあいさつ)

学生向けのキャリア形成セミナーは、今年度からは講義時間と重ならないようにランチセミナーにしました(今回のお弁当はアスコットのハンバーグ弁当でした)。第1回として、北海道経済産業局地域経済部バイオ産業課課長補佐の長堀紀子博士に講演していただきました。宣伝の甲斐もあり受講者は倍増し、セミナーの様子は翌日の北海道新聞朝刊27面で紹介されました。

参加者の感想からいくつかご紹介します。

●子育てに科学的な考え方が生かせるということがわかってとても勉強になった。大学院に進んで勉強しようという気持ちが高まった。またこのようなセミナーがあったらまた参加したい。(学部2年)

- どうせ結婚して、子供産んだら仕事やめることになるんだから適当に就職しようと考えていたが、実際に子育てと仕事を両立している方の話を聞いて、自分の考えを見直してみようと思った。(学部3年)
- 家庭と仕事、自分のことについて、うまくやっていく方法を、とてもわかりやすく教えてもらってよかったです。これからも「女性と理系」について知る機会を設けてもらえるのが嬉しいです。(学部2年)
- お弁当とてもおいしかったです。リラックスしてお話を聞くことができた点が良かったと思います。(学部3年)
- ランチセミナーということで参加しやすかったです。子育てのことについて深く考えたことがなかったので、イメージがわかりました。具体的な例をあげて結論だてていて分かりやすく興味を持てた。ハンバーグおいしかったです。(学部2年)

開催予告：

キャリア形成のためのランチセミナー第2回

「仕事に活かされている大学院時代の経験」

10月30日(木) 12:00-12:45 A317室 (学生・院生対象)

講師：佐藤 京子 氏 (日建設計プロジェクト開発部門)

前回のアンケートで「次は建築系の講師のお話が聞きたい」という希望が複数寄せられたことをふまえて企画を進めました。日建設計プロジェクト開発部門の佐藤京子氏に講演いただくことになりました。参加申込み締切は10月23日です。氏名・学科(コース)・学年・E-mailアドレスを添えてUFRまでお早めにお申込みください。

開催予告：

教職員のためのトップセミナー 2014

「グローバル経営とダイバーシティ推進」

11月21日(金) 15:00-16:00 本部棟大会議室

講師：下野 雅承 氏

(日本IBM取締役副社長執行役員)

(一般の方も事前申込みで参加いただけます)



年1回のトップセミナー、この2年は産官学の官学界から講師を迎えておりましたので、今年は産業界から、ご自身も工学系出身(京都大学大学院修士課程修了)の下野雅承氏に講師をお願いしました。グローバル化に対応していかざるを得ない組織運営にとって、いかにダイバーシティ推進が大切であるか、企業現場での取り組みのお話が聴けるまたとないチャンスです。皆様お誘いあわせのうえぜひご来場ください。お申込みはUFRまで(本学教職員の方は出欠を11月14日までにお知らせください)。

ダイバーシティ通信 創刊号(2014年8月)

国立大学法人 室蘭工業大学

男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット(UFR)

〒050-8585

北海道室蘭市水元町27番1号(教育・研究1号館 A331室)

TEL: 0143-46-5194 / FAX: 0143-46-5195

E-mail: ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

URL: http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/

本誌および本学の男女共同参画等
についてのご意見・ご要望をUFR
までぜひお寄せください。

男女共同参画推進室
Office for Promotion of Gender Equality

女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers